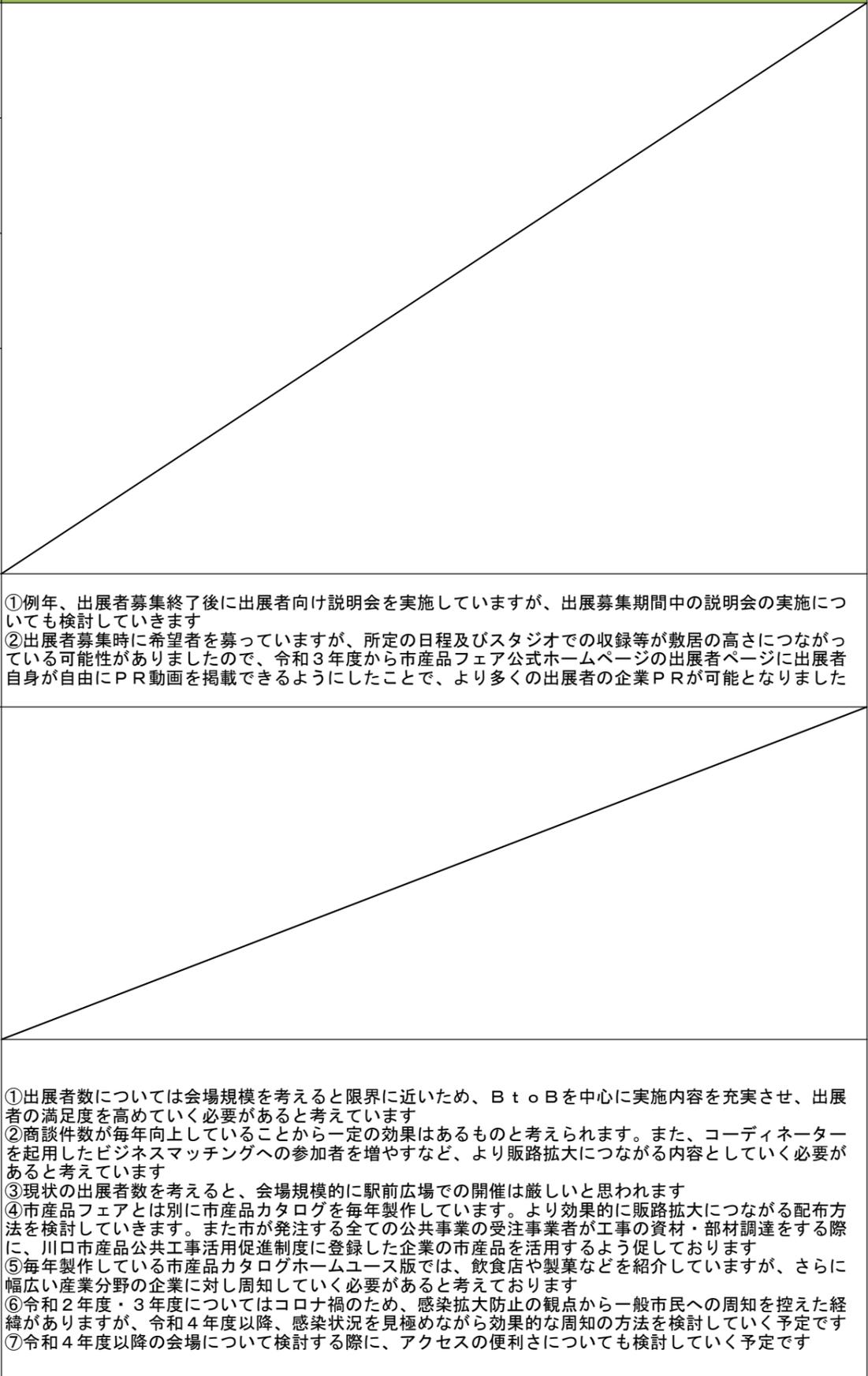


企業版ふるさと納税事業 意見シート

計画名等	事業名	評価事項等	担当課回答	
地産地消による市内経済好循環創出事業 寄付件数：1件 寄付金額：10,000千円 寄附企業：信金中央金庫	川口市市産品フェア事業	本計画の目的は適切か	(人数分布) ←そう思わない 0 0 1 7 6 そう思う→ (横線が0から6まで伸びる)	
		市内経済の好循環を創出する手段として適切な事業か	(人数分布) ←そう思わない 0 1 1 7 5 そう思う→ (横線が0から5まで伸びる)	
		十分な効果が見込まれる事業か	(人数分布) ←そう思わない 0 1 1 7 5 そう思う→ (横線が0から5まで伸びる)	
		自治の推進に寄与している事業か	<ul style="list-style-type: none"> ・商談率などが高く、持続可能な自治の経済基盤の構築に寄与していると考えられる ・市内企業の活性化に役立っていると思う ・多少でもプラスの結果が出たのであれば、なんらかの効果を生じさせ、健全な財政運営の一助となったとは思いますが、それを確認することは非常に難しい ・十分に寄与していると思うが、規模の拡大方法・告知の方法に課題が残っている ・裾野が広い効果があるか否かの検証が十分でないので、引き続き検討して欲しい 	
		質問等記入欄	①展示会に参加する企業にとって敷居が高いのではないかと。更なる企業の参加を促す施策があれば教えていただきたい ②プレゼンテーション参加企業も22社にとどまっているが、この原因などについて教えていただきたい	
自由記入欄 (事業の意義・課題・改善点等)	<ul style="list-style-type: none"> ・商談件数や成立件数の増加が見られ、地元企業にとっては一定の意義がある事業となっている ・市産品フェア事業はとても有意義な事業だと思う ・継続的に寄附を受ける方法を構築し、1社にとどまらず持続してほしい ・一般市民にとって、自分の居住地域に「こんな魅力的な企業や商品がある」地域に誇りが持てるような積極的なPRや、一般市民の方がより来場しやすくなる集客イベントがもっと工夫されていくと、自治の推進により一層資する事業に成長していくものではないかと感じる ・市産品フェアに機会を見つけて行ってみたいと思った ・寄附企業が1社であり、今後継続する見込みが少ないように思われる ・市内経済好循環を創出するという意義は理解できるが、中核市である川口市の行財政規模においてこの取り組みがどれほどの効果があるのか不明である <p>①今後大きな流れとするためには、さらなる規模拡大が必要でないか ②市産品フェアに出展することが仕事となっているが販路拡大につながっているのか疑問に思うがどうか ③S K I Pシティではなく、駅前広場のほうが人々にもっと接してもらえるのではないかと ④市産品の売り込み方について別の方法も検討するべきでないか ⑤製造業や緑化産業以外にも幅広く製品等を紹介し地域活性化を図ってほしいがどうか ⑥関係企業以外の一般市民に周知が行き届いていないのでは ⑦会場へのチャーターバスがあるとはいえ、アクセスが不便ではないか</p>	①出展者数については会場規模を考えると限界に近いので、B to Bを中心に実施内容を充実させ、出展者の満足度を高めていく必要があると考えています ②商談件数が毎年向上していることから一定の効果はあるものと考えられます。また、コーディネーターを起用したビジネスマッチングへの参加者を増やすなど、より販路拡大につながる内容としていく必要があると考えています ③現状の出展者数を考えると、会場規模的に駅前広場での開催は厳しいと思われます ④市産品フェアとは別に市産品カタログを毎年制作しています。より効果的に販路拡大につながる配布方法を検討していきます。また市が発注する全ての公共事業の受注事業者が工事の資材・部材調達をする際に、川口市産品公共工事活用促進制度に登録した企業の市産品を活用するよう促しております ⑤毎年制作している市産品カタログホームユース版では、飲食店や製菓などを紹介していますが、さらに幅広い産業分野の企業に対し周知していく必要があると考えております ⑥令和2年度・3年度についてはコロナ禍のため、感染拡大防止の観点から一般市民への周知を控えた経緯がありますが、令和4年度以降、感染状況を見極めながら効果的な周知の方法を検討していく予定です ⑦令和4年度以降の会場について検討する際に、アクセスの便利さについても検討していく予定です		